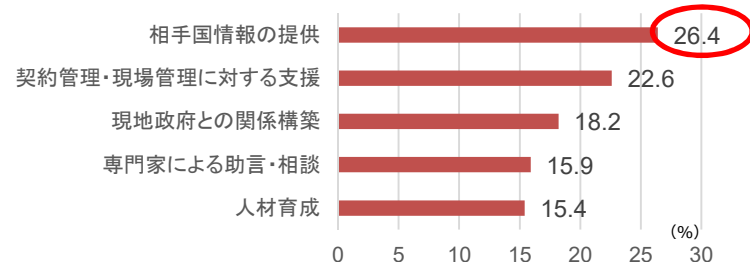


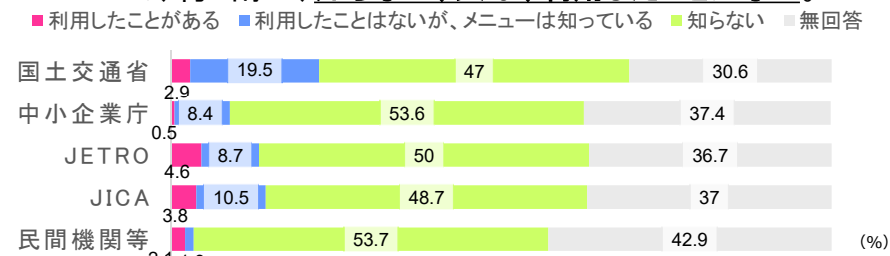
- 中堅・中小建設企業の中には、海外進出を希望する者が増加しているが、**相手国情報や現地ネットワークの不足が課題**。また、国土交通省をはじめ関係機関の支援策は、十分知られているとは言えず、**活用が不十分**。
- 情報・課題の共有、関係機関による支援策等の活用を図り、中堅・中小建設企業の海外進出を支援するため、**プラットフォームとして「中堅・中小建設業海外展開推進協議会 (JASMOC)」を設置**。

## 背景

①海外進出するにあたり、「希望する海外進出支援」のうち、最も高いのは、**相手国情報の提供**(約3割)。



②政府・民間機関等の「海外進出支援メニューの認知・利用状況」について、約9割が、**知らない、又は、利用したことがない**。



※国土交通省アンケート調査(平成29年2月)より

## 中堅・中小建設業海外展開推進協議会 (JASMOC)

※平成29年6月12日発足

### ●協議会構成 (令和2年3月5日現在)

会員企業 : 中堅・中小建設企業 **220社**  
 会員団体等 : 業界団体等 **12団体**  
 アドバイザー :

【座長】草柳俊二(東京都市大学客員教授)  
 有識者、中小企業診断士等 **5名**

支援機関等 : 政府関係機関(JICA、JETRO、  
 中小企業庁、中小機構、外務省、  
 在外公館等)、金融機関(地銀・信金)等  
**96団体**

### 【参考】協議会構成 (平成29年6月12日発足時)

会員企業 : 68社      会員団体 : 10団体  
 アドバイザー : 4名      支援機関等 : 22団体



<第1回協議会 末松国土交通副大臣挨拶>

### ●協議会の活動内容例

- ①海外進出に必要な情報・課題の共有  
(海外建設市場の動向等の情報提供、進出事例等の紹介等)
- ②海外進出セミナー等の開催
- ③支援機関・事務局からの情報提供  
(海外進出支援メニューの紹介等)
- ④個別課題に関する検討  
(人材育成や金融支援等の勉強会の開催)
- ⑤定期的な実績報告 等